

第6章 計画の評価

1 目標値の設定

本計画の達成状況を評価、分析するための指標及び目標値を以下のとおり設定します。

また、2019年（令和元年）の計画策定から概ね5年経過したため、中間評価として各指標の現況値を把握し、計画の効果検証を行いました。

		評価指標																																																																								
指 標	居住誘導区域内の人口密度	あんしん・防災ねっとの登録件数 及び一宮市防災情報公式 X（旧 Twitter） フォロワー数																																																																								
期待される 効 果	居住誘導区域内における 人口密度の維持	避難情報の早期伝達																																																																								
現況値 及び 目標値	○現状の人口密度の維持 現 況 値 (2015)：61 人/ha 中間目標 (2030)：61 人/ha 最終目標 (2040)：61 人/ha	○現状値からの増加 現 況 値 (2022)：17,700 人 中間目標 (2030)：20,700 人 最終目標 (2040)：－																																																																								
	参考 国勢調査 500mメッシュより算出した居住誘導区域内の人口・人口密度 <table><tr><th colspan="2">現況値</th><th colspan="8">社人研推計値</th></tr><tr><th colspan="2">2015</th><th colspan="2">2020</th><th colspan="2">2030</th><th colspan="2">2040</th><th colspan="2"></th></tr><tr><th>人 口</th><th>人口密度</th><th>人 口</th><th>人口密度</th><th>人 口</th><th>人口密度</th><th>人 口</th><th>人口密度</th><th>人 口</th><th>人口密度</th></tr><tr><td>191,973 人</td><td>61 人/ha</td><td>192,853 人</td><td>61 人/ha</td><td>188,589 人</td><td>60 人/ha</td><td>180,908 人</td><td>57 人/ha</td><td></td><td></td></tr></table> ▼ <table><tr><th colspan="2">現況値</th><th colspan="4">社人研推計値</th></tr><tr><th colspan="2">2020</th><th colspan="2">2030</th><th colspan="2">2040</th></tr><tr><th>人 口</th><th>人口密度</th><th>人 口</th><th>人口密度</th><th>人 口</th><th>人口密度</th></tr><tr><td>207,281 人</td><td>66 人/ha</td><td>188,589 人</td><td>60 人/ha</td><td>180,908 人</td><td>57 人/ha</td></tr></table>	現況値		社人研推計値								2015		2020		2030		2040				人 口	人口密度	人 口	人口密度	人 口	人口密度	人 口	人口密度	人 口	人口密度	191,973 人	61 人/ha	192,853 人	61 人/ha	188,589 人	60 人/ha	180,908 人	57 人/ha			現況値		社人研推計値				2020		2030		2040		人 口	人口密度	人 口	人口密度	人 口	人口密度	207,281 人	66 人/ha	188,589 人	60 人/ha	180,908 人	57 人/ha	あんしん・防災ねっと：一宮市の提供する災害時の緊急情報などをいち早く市民に提供するメール配信サービス 一宮市防災情報公式 X：災害に対する緊急情報などを提供する SNS 第 7 次一宮市総合計画における目標数値 <table><tr><th colspan="2">あんしん・防災ねっと登録件数 及び一宮市防災情報公式 X フォロワー数合計</th></tr><tr><th>現況値</th><th>目標値</th></tr><tr><th>2022</th><th>2027</th></tr><tr><td>17,700 人</td><td>20,700 人</td></tr></table> ○最終目標値は長期の目標設定が困難なため、中間目標（2030）の評価時に効果検証とあわせて設定する		あんしん・防災ねっと登録件数 及び一宮市防災情報公式 X フォロワー数合計		現況値	目標値	2022	2027	17,700 人
現況値		社人研推計値																																																																								
2015		2020		2030		2040																																																																				
人 口	人口密度	人 口	人口密度	人 口	人口密度	人 口	人口密度	人 口	人口密度																																																																	
191,973 人	61 人/ha	192,853 人	61 人/ha	188,589 人	60 人/ha	180,908 人	57 人/ha																																																																			
現況値		社人研推計値																																																																								
2020		2030		2040																																																																						
人 口	人口密度	人 口	人口密度	人 口	人口密度																																																																					
207,281 人	66 人/ha	188,589 人	60 人/ha	180,908 人	57 人/ha																																																																					
あんしん・防災ねっと登録件数 及び一宮市防災情報公式 X フォロワー数合計																																																																										
現況値	目標値																																																																									
2022	2027																																																																									
17,700 人	20,700 人																																																																									
中間評価 (2023 年度実施)	2020 年では居住誘導区域内の人口密度は 66 人/ha に上昇した。 →策定当初の人口密度より上昇している状況であることから、計画を見直す必要性は高くないとした。今後も居住誘導区域内の人口密度を維持するための取組みを継続する。	－																																																																								
出 典 (計測方法)	『国勢調査 500mメッシュ』 ○居住誘導区域内外をまたぐメッシュは、区域内外に立地する建物棟数の割合により按分	『第 7 次一宮市総合計画後期基本計画』 ○毎年評価結果を公表																																																																								

		効果指標																													
指 標	市内のバスや鉄道などの公共交通網が充実していると思う人の割合	都市機能誘導区域内の平均地価																													
期待される効果	公共交通の利便性維持・充実	都市機能の誘導による利便性の維持・向上																													
現況値及び目標値	○利便性の高い持続可能な公共交通ネットワークを整備 現 況 値 (2019) : 36.2% 中間目標 (2030) : 37.4% 最終目標 (2040) : 37.4%	○平均地価の維持 現 況 値 (2023 年度) : 165,142 円/㎡ 中間目標 (2030 年度) : 165,142 円/㎡ 最終目標 (2040 年度) : 165,142 円/㎡																													
参 考	第 2 次一宮市公共交通計画における目標数値 <table><tr><td colspan="4">市内のバスや鉄道などの公共交通網が充実していると思う人の割合</td></tr><tr><td>現況値</td><td colspan="2">目標値</td><td>最終目標値</td></tr><tr><td>2019</td><td>2020</td><td>2021</td><td>2022</td></tr><tr><td>36.2%</td><td>36.6%</td><td>37.0%</td><td>37.4%</td></tr></table>	市内のバスや鉄道などの公共交通網が充実していると思う人の割合				現況値	目標値		最終目標値	2019	2020	2021	2022	36.2%	36.6%	37.0%	37.4%	都市機能誘導区域にある標準地の公示価格の平均値 <table><tr><td colspan="3">都市機能誘導区域内の平均地価</td></tr><tr><td>現況値</td><td colspan="2">目標値</td></tr><tr><td>2023 年度</td><td>2030 年度</td><td>2040 年度</td></tr><tr><td>165,142 円/㎡</td><td>165,142 円/㎡</td><td>165,142 円/㎡</td></tr></table>		都市機能誘導区域内の平均地価			現況値	目標値		2023 年度	2030 年度	2040 年度	165,142 円/㎡	165,142 円/㎡	165,142 円/㎡
	市内のバスや鉄道などの公共交通網が充実していると思う人の割合																														
	現況値	目標値		最終目標値																											
2019	2020	2021	2022																												
36.2%	36.6%	37.0%	37.4%																												
都市機能誘導区域内の平均地価																															
現況値	目標値																														
2023 年度	2030 年度	2040 年度																													
165,142 円/㎡	165,142 円/㎡	165,142 円/㎡																													
	市内のバスや鉄道などの公共交通網が充実していると思う人の割合 <table><tr><td colspan="4">現況値</td></tr><tr><td>2019</td><td>2020</td><td>2021</td><td>2022</td></tr><tr><td>36.2%</td><td>40.3%</td><td>38.8%</td><td>36.3%</td></tr></table>	現況値				2019	2020	2021	2022	36.2%	40.3%	38.8%	36.3%	○丹陽町出張所周辺地区、今伊勢町出張所周辺地区及び奥町出張所周辺地区においては区域内に標準地の設定なし																	
現況値																															
2019	2020	2021	2022																												
36.2%	40.3%	38.8%	36.3%																												
中間評価 (2023 年度実施)	2020 年、2021 年では目標値を上回っていたものの、2022 年は 36.3% となり目標値を下回った。 →新型コロナウイルス感染症の影響により公共交通の利用が減少し、公共交通を利用していないため判断できず「わからない」と回答した方が増加したと思われる。感染症の影響が収束傾向であることから、計画の見直しは行わず公共交通利用の促進や周知につながる取組みを継続する。																														
出 典 (計測方法)	『市民の体感指標アンケート』 ○毎年 4 月に実施																														
	『地価公示データ』 ○毎年 1 月 1 日時点における価格を公示																														

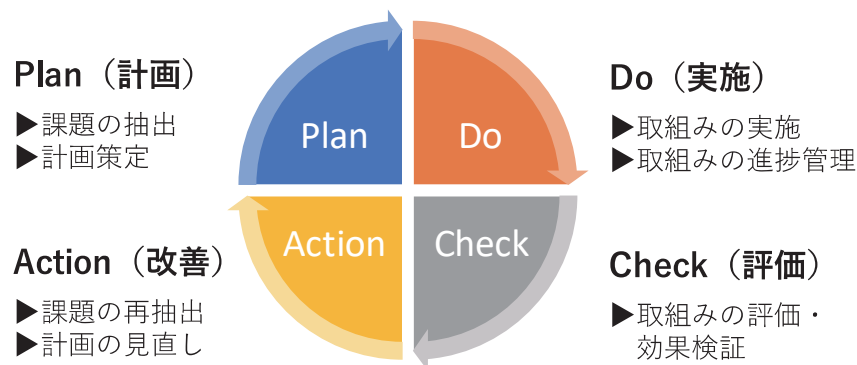
	効果指標											
指 標	自宅以外への避難に備えて 対策をしている市民の割合											
期待される 効 果	市民の防災意識の向上											
現況値 及び 目標値	○現状値からの増加 <table><tr><td colspan="3">現 況 値 (2024) : 63.3%</td></tr><tr><td colspan="3">中間目標 (2030) : ↑</td></tr><tr><td colspan="3">最終目標 (2040) : ↑</td></tr></table>	現 況 値 (2024) : 63.3%			中間目標 (2030) : ↑			最終目標 (2040) : ↑				
現 況 値 (2024) : 63.3%												
中間目標 (2030) : ↑												
最終目標 (2040) : ↑												
参 考	現状値はアンケートの質問項目のうち、「あなた やご家族は、自宅以外の場所へ避難しなければなら ない事態に備えてどのような対策をとっています か。」において、「特に何もしていない」以外の回 答割合とする。											
	<table><tr><th colspan="3">自宅以外への避難に備えて 対策をしている市民の割合</th></tr><tr><th>現況値</th><th colspan="2">目標値</th></tr><tr><th>2024</th><th>2030</th><th>2040</th></tr><tr><td>63.3%</td><td>↑</td><td>↑</td></tr></table>	自宅以外への避難に備えて 対策をしている市民の割合			現況値	目標値		2024	2030	2040	63.3%	↑
自宅以外への避難に備えて 対策をしている市民の割合												
現況値	目標値											
2024	2030	2040										
63.3%	↑	↑										
中間評価 (2023 年度実施)	—											
出 典 (計測方法)	『避難に対する意識についての市政アンケート』 ○2024 年実施											

2 進捗管理

本計画の推進にあたっては、PDCAサイクルにより、概ね5年ごとに効果検証を行いながら、必要に応じて見直し・改定を行います。

また、上位関連計画の構想期間や見直しのタイミングなども考慮し、整合をとりながら取り組んでいきます。

■PDCAサイクル



■進捗管理スケジュール

年次	…	令和2年 (2020年)		令和12年 (2030年)		令和22年 (2040年)	…		
一宮市 立地適正化計画	H31 ★ 策定	概ね5年ごとに効果検証				R22 ★ 最終目標 改定(予定)			
参考：上位関連計画									
一宮市総合計画	H30 ★ 策定	第7次総合計画 基本構想 前期5年 後期5年		R10 ★ 策定 (予定)	第8次総合計画 基本構想 前期5年 後期5年		R20 ★ 策定 (予定)	第9次総合計画 基本構想 前期5年 後期5年	
尾張都市計画区域 マスタープラン	基準年 H30	目標年次 令和12年							
一宮市都市計画 マスタープラン		★ 計画改定			★ 計画改定(予定)			★ 計画改定(予定)	

序論	立地適正化計画について
第1章	都市構造上の課題に対する 分析・整理
第2章	立地適正化計画に関する 基本的な方針
第3章	都市機能誘導区域について
第4章	居住誘導区域について
第5章	防災指針
第6章	計画の評価
資料編	